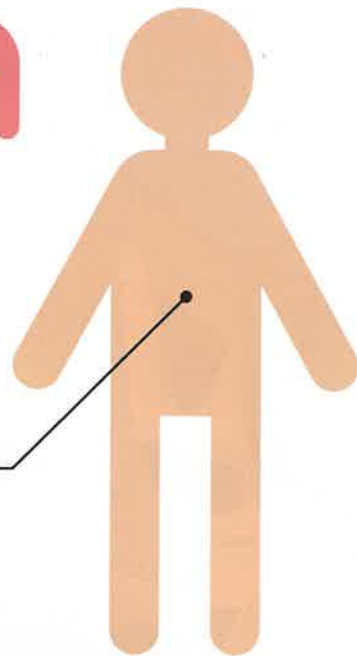


臓器のはなし



今月は

病院に行くべきか？

しつこい風邪
1カ月を目安に

家で安静を保てても
気になったら早めに受診

不調を感じた際、すぐ病院に行くべきか、自宅療養で様子を見るべきか、迷うのではないのでしょうか？
外出して体力を消耗したり、病院で感染症がうつるのも心配ですが、放っておいて大病を見過ごしては大変です。

風邪の場合、37℃台の微熱で喉の痛みもない軽めの症状なら、市販の風邪薬を服用して安静にすれば、治る方向に進むかもしれません。

しかし、薬を飲んでも咳が止まらなかったり、微熱がずっと続くようなら、やはり病院に行くべきでしょう。その判断の目安は長くても1カ月。それ以上、咳が続く場合、結核やがんの疑いもあるのです(もちろん1カ月にこだわらず、気になったら早めに受診するのは大原則！)。

腰のあたりがダルくて重い(痛い)状態が続くときも迷いますよね。患部が明確で鋭い痛みが走るなら、すぐ病院へとなるはず。けれど痛みの原因が別の部位にあり、間接的に神経が圧迫されるなどによって出る痛みは、鈍痛として表れます。じつとしていれば痛くないけど、動かすと痛みが出る場合も同じ。そういった鈍い痛みが続けば、診てもらったほうが安心ですね。

市販の湿布薬や痛み止めの飲み薬で一時的に緩和できて、朝まで目が覚めずに熟睡できたり、仕事もこなせるようなら、とりあえず様子見でよいかもしれません。

市販薬に頼らず 違和感は見逃さない

がんの症状として、腰痛が出ることもありますが、これまでと違う鈍い痛みを感じたら、早めに病院へ。痛みの違いは、自覚できるケースが多いそうです。自分自身の感覚的な部分も大事にしてください。

夏場に胃が疲れて、ムカムカするときも同じです。市販の胃薬で一旦おさまれば、自宅療養でいいかもしれませんが(嘔吐物に血が混じっていたり、便が黒い場合を除く)。けれども、同じ症状が続くなら、きちんとした検査が必要だと思えます。

私の経験談ですが、胃が痛いけど薬を飲めば楽になる」と受診しなかった40代女性の患者さんがいました。半年ぐらい経って彼女は吐血、進行胃がんが見つかったのです。軽い痛みであっても、食道炎や食道がんの可能性もあるので要注意です。

医師に自分の症状を伝えていなければ、健診で引っかからず、病気が見つからなかったというケースもあるそうです。自覚症状があるのなら、健診とは別に受診しましょう。

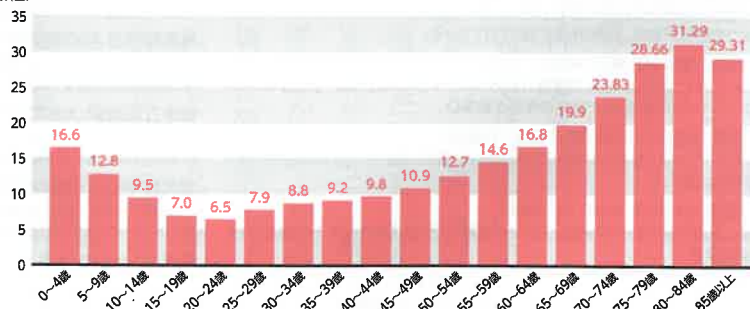
監修

浅海 直
あさうみ すなお
(医療法人社団
平成医会 産業医)



1993年千葉大学医学部卒。2007年12月まで松戸市立福祉医療センター東松戸病院(内科副部長)、2008年1月より板橋区役所前診療所に勤務。専門分野は糖尿病、脂質異常症、甲状腺疾患等の代謝・内分泌疾患および老年医学。

受診回数(回)



年齢別1人あたりの
年間外来受診回数
(内科・歯科、2022年度)

出典：『厚生労働省 医療保険に関する基礎資料～令和4年度の医療費等の状況～』